

平成30(2018)年度 総合法政専攻「Sセメスター」授業時間割表

2018/5/16

授業期間(2018.4.5~2018.7.31)

	1限(8:30~10:15)	2限(10:25~12:10)	3限(13:00~14:45)	4限(14:55~16:40)	5限(16:50~18:35)	6限(18:45~20:30)
月	(実) ◎★民事執行・保全法 菱田 101 (実) ◎★△経済法 白石 404 (実) ※◎△国際ビジネス法 唐津・平野(温) 21 (政) ※△現代朝鮮半島の政治 木宮 27	(全) ◎★消費者法 大村 21 (実) ◎★会社法研究 飯田(秀) 303 (政) △Diversity and Inclusion 前田(健) 国際A (政) △政策分析 田邊 305 (政) (総文)近現代中国政治外交史 松田 東文研第2会議室	(実) ◎★契約法の諸問題 沖野 402 (実) ◎商事判例研究 佐伯 B1 (実) 刑法理論研究 佐伯 B1 (実) ◎★労働法 荒木 305 (政) (総文)民主統治の理論と実証 樋渡 A1 (政) (総文)質的分析の方法 内山 駒場 (政) ※△(総文)(新領域)(学)現代中国の政治 高原 22	(基) 近現代中国法概観(13) 高見澤 東文研第2会議室 唐津 他 Y505 (政) ※△政治とマスメディア演習 谷口・曾我 19 (政) ※△特別講義・都市行政学 金井 26 (政) ※△国際政治経済の諸問題 飯田(敬) A3	(実) ※◎★会社法研究 後藤 A6 (実) ※◎外国競争法 白石 B1 (実) ※◎金融制度と法 神作 Y2 (基) ※現代法哲学の基本問題(16) 井上 403 (基) ◎★英米法総論 柿嶋 204 (基) ※★ドイツ公法史文獻講読 海老原 B6 (政) ※△現代日本政治文獻講読 谷口 19 (政) ※△科学技術と政治行政 城山(英) B2 (政) ※習近平政権と中国社会 高原 A2	
火	(実) ◎★△地方自治法 山本 203 (実) ◎★知的財産法 城山(康) 301 (政) △特別区政研究	(全) ※△国際紛争研究 藤原 21 (実) ◎ドイツ行政法文獻講読 山本 A1 金井 Y2 (実) (総文)国際法論文講読 北村 駒場 (実) ※★上訴・再審の日米比較 成瀬 402	(実) ◎★△国際法演習 寺谷 303 (実) ※★ドイツ語文獻講読 原田 304 (実) ◎★知的財産法 大淵 102 (基) ◎★法社会学 太田(勝) 201	(実) ◎★知的財産法 大淵 303 (政) ※△自治体行政聴査(通年) 松田 東文研第3会議室 (政) △(学)Cross-Strait Relations 松田 東文研第3会議室	(全) ※◎★現代アメリカ法 柿嶋 他 305 金井 Y2 (全) ※△Law and Society in East Asia 松原 A5 (全) ※△経済制裁と国際政治 藤原 A4 (実) ◎★金融取引課税法 伊藤(剛) 204 (実) ※◎★△アジアビジネスと企業法務 平野(温) 304 (実) ※◎★会社法の研究 藤田 B6 (実) ※★△アメリカ経済刑法 樋口 Y505 (実) ◎★刑事訴訟法の諸問題 大澤 403 (基) ※(人)日本法制史文獻講読 新田 B2 (基) ※★ドイツ語研究文獻入門 源河 B5 (基) ※◎交渉と紛争解決 太田(勝) 21 (政) ※政治学史原典講読 川出(良) A6 (政) ※△連邦制と紛争緩和 松里 B3	
水	(政) ※△国際政治経済論 飯田(敬) 21	(実) ◎★租税と諸法 伊藤(剛) 201 (実) ◎ドイツ民事訴訟法研究 畑 B1 (政) アジア政治外交史史料会誌 平野(聡) A2 (政) ※△(義)現代アフリカの政治 遠藤 26 (政) △比較政治学・政党と制度 マッケルウエイ 国際E	(実) ★△国際空間秩序と法 中谷 19 (基) ◎法と行動経済学 飯田(高) B3 (人)(育)社会科学における計量的データの応用分析 石田(浩) A3	(実) ◎★△国際人権法 寺谷 22 (基) ◎★現代法哲学 井上 201 (基) ※◎△English Contract Law FISHER B2 (基) 教会史・教会法史史料講読(通年) 源河 304 (政) (総文)団体と参加 鹿毛 駒場 (政) ※△先進国の比較政治 小川 22	(実) ※★△憲法判例を読む 石川(健) 303 (実) ドイツ憲法学研究 林 B3 (実) ※◎★国際化と行政法・社会保障法 太田(匡) A2 (実) ※◎★△租税法演習 中里・米田 22 (実) ※◎△商事信託法の諸問題 小野 A6 (基) ◎★英米法総論 柿嶋 204 (基) ★中世学識法 源河 304 (政) △(総文)政治学方法論 加藤(淳) 国際A (政) ※△政治思想と公共政策 苅部 B6 (政) ※近代国家の理論 前田(健) B1 (政) ※△現代外交実践講座 小原 A4	
木	(政) ※△アメリカの政治 久保 21	(実) ◎★フランス民法研究 森田(宏) Y2 (実) ◎★知的財産法 大淵 102 (基) ★法における翻訳の諸問題 海老原 他 301 (基) ◎★△法のバースペクティブ: Japanese Law as Viewed from Abroad FOOTE 404 (政) (学)世論と投票行動 前田(幸) A1	(全) ※★フランス法基礎文獻講読(隔週)	齋藤(哲)・小島 B1 柿嶋 他 305 (全) ※◎★現代アメリカ法 (基) ※◎△Comparative Trusts Law FISHER Y2	(実) ◎先端ビジネスローセミナー(通年)(隔週) 神作・白石 A3	(実) ◎★労働法 山川 203
金	(実) ◎★信託法 神作・沖野 21 (実) ◎★△経済法 白石 404 (実) ◎★知的財産法 城山(康) 301	(実) ◎刑法理論研究 橋爪 A1 (実) ◎労働判例研究(通年) 岩村・荒木 法研203 (政) 日本政治思想史史料会誌 苅部 Y2	(実) ◎民事判例研究 高田 他 Y505 (実) ※◎★Asian Business Law Seminar1 平野(温) 他 27 (政) ※△発展途上国の政治 大串 21	(実) ◎★労働法 荒木 305 (基) ◎★現代アメリカ法(実習) 浅香 301 (基) ※イスラーム法演習 両角 A2 (政) (人)日本政治外交史特殊演習(隔週) (政) △(学)Cross-Strait Relations 松田 東文研第3会議室 (政) △アメリカ政治外交史料講読 久保 Y2 (政) (総文)現代ヨーロッパ政治文獻講読 伊藤(武) B1	(実) 公権論を読む 石川(健) A6 (実) ◎★日米の消費者倒産法制 松下 304 (実) ◎★労働法 山川 203 五百旗頭 B2 (政) ※△イデオロギー的分極化の中のポピュリズムとエリートイズム(通年) 久保 Y2 (政) ※△虐殺とジェノサイドのメカニズム 大串 A1	

集中講義:	(全) ※△Japan in Today's World 藤原 (実) ※◎★東アジア比較会社法(中国法・韓国法) 平野(温) 他 (政) ※△(総文)Quantitative Social Science 今井
-------	--

備考: ① (全)は全コース共通科目、(実)、(基)、(政)はそれぞれのコースの開設する科目であることを示す。ただし、科目によっては、他コースと合併で開設するものもあるので、「東京大学大学院便覧」で確認すること。  
 ② 「※」は法学部と合併、「★」は法科大学院と合併、「△」は公共政策大学院との合併の授業を示す。「◎」は先端ビジネスロープログラム指定科目を示す。(通年)は通年開講、(隔週)は隔週開講、(月1回)は1ヶ月に1度開講で授業を行う。  
 (総文)は総合文化研究科、(医)は医学系研究科、(人)は人文社会系研究科、(育)は教育学研究科、(新領域)は新領域創成科学研究科、(学)は学際情報学府、(情)は情報理工学研究科との合併の授業を示す。(高)はリーディング大学院「活力ある超高齢社会を共創するグローバルリーダー養成プログラム」への提供授業を示す。  
 ③ 「A1」~「A6」、「B1」~「B7」は法学部(法文1号館)演習室で、「Y2」は弥生総合研究棟の演習室で、「19」、「21」、「22」、「26」、「27」は法学部(法文1号館)各教室で、「101」、「102」、「201」、「203」、「204」、「301」、「303」、「304」、「305」、「402」、「403」、「404」は法学政治学系総合教育棟で授業を行う。また「法研203」は法学部3号館の研究会議室で、「Y505」は弥生総合研究棟の研究会議室で、「本演」は第2本部棟演習室で、「駒場」は駒場キャンパスで、「東文研」は東洋文化研究所で、「社研」は社会科学研究所で、それぞれ授業を行う。「社研第2会議室」は308号室。「国際A」~「国際F」「国際AH」は国際学術総合研究棟の演習室およびAcademia Hallで授業を行う。